

南魚沼市が誕生してから10年が経過しました。この間に多くの行政課題に取り組み、市の基礎を築き、新たなまちづくりを進めてきました。

時代とともに新たな課題も生じ、市民ニーズも多様化してくる。ことから、今後は、これまで以上に迅速、かつ的確に対応することが求められます。

市民主体のまちづくりを進めるために、市政のあらゆる場面で、市民の声を反映させていく仕組みが大切です。自治意識の高揚を図るとともに、行政参加の機会を広げることで、一人ひとりが主体となった、安全で安心なまちづくりを進めることができます。

そのためには、市民と行政、民間企業、学校などが、それぞれの分野で協働することが重要です。各分野の連携を進め、機能強化を図ることが、将来の大きな財産につながります。

これからも南魚沼市は、「市民と築くあかるい自治のまち」を推進していきます。



市政懇談会による市民との対話



総合防災訓練



男女共同参画の取組み



姉妹都市交流 ニュージーランド国 アシュバトン訪問団

～ 明るい自治のまちをめざして ～

- 行財政運営の効率化
- 市民主体のまちづくり
- 災害に強い安全と安心のまちづくり
- 高度情報化の推進
- 交流の推進

若者まちづくり会議  
の開催

若い人たちの意見・提案を市政に反映させる機会を増やそうと始めた取組みです。初年度の平成25年度は「人口減少と将来の南魚沼市」をテーマに、南魚沼市の理想像を話し合いました。若い人の視点でアイデアを出し合い、南魚沼市の未来を考えていきます。



南魚沼市議会



本庁舎



大和庁舎



塩沢庁舎

Citizen participation・Administrative and fiscal reforms  
A clean city established by cooperation between the administration and the residents

10 years have passed since the establishment of Minamiuonuma City. We have constructed a city foundation and moved forward with new city development. Along with changes with the times, new challenges have arisen, and a prompt and accurate response is needed to meet the diversified needs of the residents.

To promote city development for whole citizens, a structure that reflects the opinions of the residents is needed in various aspects of the municipal government. In order to accomplish this, cooperation between each sector- residents, the government, private companies, and schools is essential. Promoting coordination between each sector and working to strengthen their function will lead to valuable assets in the future. Minamiuonuma City will continue to promote a "bright city of self-government constructed with the residents."